

No 11 大代ひろば

人情豊かな
連帯意識の溢れる町に

公民館長花田三郎

今回、はからずも公民館長の重責をお引受けする事になりました。素よりその器でないことは、承知してはいますが、出来る限りの努力をいたします。

公民館は地域住民の意識いかんで進展も低速左右されるものと思えます。幸に大代公民館は大変立派な施設を備わっていました。

この高山会館を大代町民の活動の広場として理想高き希望の花咲く豊かな明るい町づくりを、一致団結、みんなど励もうではありませんか。



ことばの環境

小学校長山本清助

「お早うございますしつおやすみなさい。」いづれも代表的なあいさつ語であり誰もが口にする言葉であるが、なかなか言えない言葉の一つである。然し、この言葉は言語環境づくりの基本だと昔から言われていた。家庭・学校、及び社会に於て、まず一日の出会いのつお早うございますのあいさつ言葉が言い合えてコミュニケーションは成立する。

経営の重上矣

中学校長前田節夫

本校の実態、並びに今日の課題から、本年度は次の二点をとり上げました。
一、学力の充実
都会では熟通いなど、勉強に追い廻りされている実

状ですが、本校の生徒は余りにも、のんびりしていません。あらゆる方法を講じて学力の充実に努めます。

二、同和教育の推進

四民平等をうたつた明治維新、そして戦後三十年、武家社会確立のための階級制度の上につちかわれた意識が払拭しきれない現実、人間尊重、差別意識の打破に努めなければなりません。

みんな

町づくりを

自治会連合会長木村吉男

この度の改選により、再びお話しさせて頂くことになりました。皆様の力を得たく、その責務を果したいと念じております。

かねてから宿願の高山会館も竣工し、大代町民の研修の場、親睦の場として大いに活用して行きたいものと思っております。

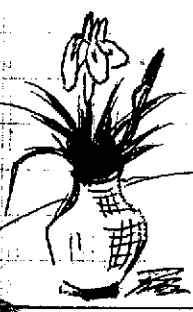
又、連合自治会では毎月下旬頃に定例会を持ち、自治会長が全員集まっております。

いろの問題を取り上げて、話し合いを行っております。明るく住みよい町づくりの為に、お気付けは、自治会長迄お申出下さい。

新しい公民館で

婦人会長 武田絹枝

新しい公民館で学習出来ることは大変気持ちよいものです。婦人グループの為に設備された加工室もあり、味噌作りも出来る様になりました。味噌作りがグループで有意義に利用したいものです。生活改善委員さんの協力により色々な講習会も用意されております。これらの学習は、誰方でも参加出来ますが、婦人会の意識も高めて頂き、一人でも多くの方が会員になつて下さることを御願いたします。



お年玉賞品の

お受取りは早目に

昭和五十五年用、お年玉つき年賀ハガキの賞品の引換は七月二十一日迄です。

まだ賞品を受けとり、いらない方は、お早めに郵便局の窓口へ、お申出下さい。

(大家郵便局係)

自動車共済の

おすすめの

単車の時代から自動車と、役々台数も増加し、スピードと便利が、家庭生活に折り込まれた今日、危険度も高くなり、出費も多くなっています。

万一の事故に備え、自動車共済のお奨めを致します。

(農政係)

市政懇談会
7月23日(木)午後

高山会館

人の子供も叱る運動

少年補道員渡敏昭他

子供を悪から守る為、色々と施策が講ぜられていますが、その一環として、人の子供も叱つてやる、注意をしてやる、運動提唱されています。

子供が健やかに育つには地域ぐるみで我が子も、よその子も、やさしく、きびしく、勇気を以て間違を正してやる事が大切です。皆さんの御協力をお願いします。

建物は皆で大切に

使用上の注意

高山会館は農村地域の振興に資する為、県費約三千五百万の工事費を以て建設されました。

とかく公共物の使用に当っては無神経になり勝ちです。お互大切に温存して長く町の発展に役立たせたいと思っております。

本館は農林時で使用上の並査も随時行われます。

従いまして使用に当つては次の事を是非守つて欲しいと存じます。

1. 原則として使用二日前迄に届出(使用額を記入)して下さい。

2. 卓球の使用に当つては、ズックを使用して下さい。

3. 備品のスリ必の消耗がはげしいので

4. テニス(テニスコート)の使用も、ズックを行つて下さい。

5. ボール、ラケットの始末に注意して下さい。

6. 夜間の照明は出来る限り節約して下さい。

7. 建物をいじめ使用前後の準備、片づけ等は使用者の責任と致します。

(また町よりも美しく)

公民館報の

名簿を募ります。

館報の名簿を、とり敢えず大代ひろは、と致しました。たが、比さんにも名付けをして頂きたいと存じます。

奮って応募して下さい。

応募 官製ハガキ

期日 七月十五日迄

宛名 大代公民館。

梅雨期の

災害に備えて

充分な注意を

持込電話三三〇四番

梅雨期

編集 あとかき

高山会館の管理を、公民館で行なう事になりました。建物は町内の連絡機関であり、又皆さんの研修の場であり、憩いの場、団らん、健康増進の場であり、ミニテイストの場等色々活用して頂く所です。公民館はこゝから随時、ひろは(假名)も発行して団体相互の意思の疎通や皆さんの交流に役立てたいと存じます。団体では行事、連絡等の記事も、又一般の方は御希望を、張など、準備もお願い致します。 (係)